

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	13	外出支援は行っているも、ひとり一人のご利用者様(および意思表示が困難な場合はご家族)がご希望されている場所に出かけられることができていない。ご利用者の皆さん全員で行ける場所を重視してしまい、ひとり一人のご希望にそった時間帯、行き先などが固定化していない(※重度の場合は、戸外に出て過ごすことも含む)	戸外に出たいと希望される方、ひとり一人の希望を叶えることができる。	戸外に出たいという希望がある方に対して、月に1度はお散歩(ドライブ)を兼ねて地域の喫茶店でお茶会を楽しんで頂く。また、重度の方でご自分の意思が伝えられない方はご家族様にご希望を聞かせて頂く。また参加できなかった場合は、テラスや庭でおやつや飲み物を楽しみながら戸外の雰囲気を楽しんで頂く。	6 か月	
2	37	本人をとともに支え合う家族との関係づくりと支援について、ご家族がホームでの活動に参加できるように、場面や機会が少ない。(食事づくり、散歩、外出、行事等、家族同士の交流)	ご家族様をホームに出向く機会を増やすことで、ご本人、ご家族様同士、また職員との交流ができるようになり、関係性を深めながら、共にご本人を支え合うことができる。	ご家族様やその関係者が交流できる場として、「やわらぎで何でも話そう会」を発足し、半年に1度でもお茶やお菓子等を囲みながら何でも話し合える場をもうけることで、職員も含めご家族様同士の交流や共にご本人を支え合う関係性を深めることができるようになる。	12 か月	
3	40	運営推進会議を活かした取り組みについて、コロナ禍以降、感染予防対策として、ご家族、地域の方、市町、包括支援センターの職員の方等にご参加頂けていなかった。	令和6年度の開催日より、ご家族様や地域の方、また東温市の職員の方や地域包括支援センターの職員の方等を運営推進会議にご招待することができ、今後のサービスの改善、向上を図ることができる。	令和6年度の運営推進会議からは、コロナ禍以前のように、ご家族様や地域の方、また東温市の職員の方や地域包括支援センターの職員の方等にご参加頂きモニターになって頂くことで、現在やわらぎが提供しているサービス内容に対して、意見や感想を伝えて頂くと同時に、今後の取り組みに向けて、必要な要望や助言等の意見交換ができ、サービスの改善、向上を図ることができる。	12 か月	
4	49	サービス評価の取り組みについて、運営推進会議にご招待すべき、ご家族様、地域の方、東温市の職員、地域包括支援センターの職員等を、感染防止対策の観点から運営推進会議にご招待できず、評価結果と目標達成計画を今後の取り組みのモニターになってもらうことができていない。				
5	50	災害へのそなえについて、消防署に協力して頂き基本的な消防訓練はできているも、地域住民や、近隣の他事業所等と日頃から連携を図り、合同の訓練や話し合う機会をつくるなどの協力・支援体制を確保することができていない。	地域住民や、近隣の他事業所等と連携を図り、合同の訓練や話し合う機会をつくる等、協力・支援体制を確保することができる。	災害のそなえについて、地域の方や近隣事業所の職員の方を運営推進会議にお招きし、意見や問題点等を話し合う。また、あらかじめ訓練日時を報告することで、避難場所として受け入れて頂くよう電話での訓練にも協力して頂く。	12 か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

### サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取 り 組 ん だ 内 容	
実施段階		( ↓ 該当するものすべてに○印 )	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した <span style="float:right">※全員にはお伝えできていない</span>
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした <span style="float:right">※アンケート送付時、文書で説明した</span>
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った <span style="float:right">※職員会議に不参加者は参加できていない</span>
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他( )
		<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った <span style="float:right">※経営企画会議内で結果について伝え</span>
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った <span style="float:right">※結果は閲覧できるように玄関に置いているも内容については話し合えていない</span>
		<input type="radio"/>	③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他( )
		5	サービス評価の活用
<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)		
<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)		
<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)		
<input type="radio"/>	⑤その他( )		